

## ii. 共創分科会

共創分科会提言第1部会（環境）

## 「持続可能な地球環境を守るため」のあるべき姿

須坂市の美しい自然環境と自然のたまものであるおいしい水を、里山や田園などの造り育てる自然とともに、市民みんなで守り、次の世代に引き継ぎます。

CO<sub>2</sub>の発生量を削減するため、省エネルギーの取り組みや新エネルギーへの転換を図るなど地球環境の保全を常に意識し、自らの生活様式の見直しをこころがけ、市民みんなが努力します。また、小・中学校での環境教育を一層推進します。

循環型社会形成のため、市民、事業者、行政が3R運動《リデュース（発生抑制）・リユース（再利用）・リサイクル（再資源化）》をそれぞれの立場で推進し、ごみ減量に努めます。

## 「持続可能な地球環境を守るため」の柱・キーワード

- ◇ 自然環境の保全
- ◇ 新エネルギー、省エネルギーでCO<sub>2</sub>削減
- ◇ ごみ減量と資源化

## 1 「自然環境の保全」に対する提言

### (1) あるべき姿

峰の原高原、五味池破風高原、米子大瀑布などの豊かな自然、千曲川の流れや北アルプス、北信五岳の優れた眺望など豊かな自然景観と美味しい水を守るため、里山や田園などの造り育てる自然と共に、市民みんなで守り、次の世代に引き継ぎます。

### (2) 現状

#### 良い点

- ・ 自然環境が優れている
- ・ 須坂市は狭い市であるが、有名な川があったり山や滝があったり誇れる市である。このまま自然環境を残して行きましょう
- ・ アレチウリの撲滅作戦が長く続いている
- ・ インター付近のカンナや仁礼線のサルビアなど、花いっぱい町が美しくなった
- ・ 水道の水がうまい
- ・ 百々川河川敷が整備されて、散歩ウォーキングには最適
- ・ 河川の水がきれいになってきた

#### 悪い点

- ・ 山林に手が入らなくて荒れている
- ・ 遊休荒廃農地が増えている
- ・ 草の手入れが大変

#### 課題・問題

- ・ ホタルなどが生息するような環境づくりが必要
- ・ 美しい自然環境をこのまま守り、次の世代に伝えたい
- ・ 竜ヶ池の水がもっときれいにならないか
- ・ 千曲川のアレチウリ撲滅を全市で出来ないか

### (3) 実現に向けた取り組みやアイデア

#### 市民の取り組み

- ・ 市民みんなで管理する
- ・ 自然環境を保全し、活用するNPO法人などを設立する
- ・ 人工的な自然環境については、花いっぱい運動が自主的な市民活動になる

#### 企業等の取り組み

- ・ 自然環境保全のため団体等の支援を行う
- ・ 企業で植樹などの環境保全活動を行う
- ・ 環境に役立つ技術の提供をする

### 各種団体の取り組み

- ・ 自然環境を保全し、活用するNPO法人などを設立する

### 行政の取り組み

- ・ 自然保全型の土木工事を行う
- ・ 自然環境保全地区を指定する

### 共創・協働の取り組み

- ・ 美しい須坂の自然をそのまま次の世代に渡すようにする
- ・ 子供たちに自然環境の良さを理解してもらうため、講演会や体験会で環境意識を高める
- ・ 農業、林業で暮らしていけるようすることが、須坂の自然環境を守ること
- ・ 須坂の水として、どんどん全国に宣伝する

## 2 「新エネルギー、省エネルギーでCO削減」に対する提言

### (1) あるべき姿

COを削減するため省エネルギーの取り組みや新エネルギーへの転換を促進します。また、日常生活の中でもCOの削減を意識し、自らの生活を見直して市民みんなが努力します。

小・中学校での環境教育を推進します。

### (2) 現状

#### 良い点

- ・ 夏はエアコンがいらぬ
- ・ 年間の日照時間が長い
- ・ 小水力発電に適した水路が多くある
- ・ 薪ストーブの燃料が豊富にある

#### 悪い点

- ・ 太陽光発電の補助金が他市と比較して少ない
- ・ 臥竜公園庭球場の照明が気になる（プレーしていなくても点いている）
- ・ 道路が狭く複雑。舗装状態も最近特に悪い。車がスムーズに走れない
- ・ 坂が多く自動車を多く使う（ガソリン）

#### 課題・問題

- ・ 市内の工場がCO削減にどう取り組んでいるか知りたい
- ・ 百々川の水を利用して水力発電が出来ないでしょうか
- ・ 市民の環境意識を持続し、さらに高めて行くべき

### (3) 実現に向けた取り組みやアイデア

#### 市民の取り組み

- ・ 市民みんなが省エネやCO<sub>2</sub>削減を意識し、生活を見直し、実行する

#### 企業等の取り組み

- ・ 事業所ごとにノーマイカーデーを実施する
- ・ 企業がCO<sub>2</sub>削減の取り組みを公表する

#### 行政の取り組み

- ・ 太陽熱利用に補助金を交付する
- ・ 小中学校に環境教育を義務付ける

#### 共創・協働の取り組み

- ・ 太陽光発電を普及し安い価格にする
- ・ 公共交通機関の利用を促進する
- ・ エコポイントの拡大とエコカーの導入を推進する
- ・ 省エネを各家庭に浸透させる
- ・ 環境先進国のノウハウを勉強し実践する
- ・ 照明を発光ダイオードに替える
- ・ 小水力発電で街路灯を点ける
- ・ 環境学習会を開催し勉強する

## 3 「ごみ減量と資源化」に対する提言

### (1) あるべき姿

大切な資源を守るために、市民、事業者、行政が同一目標でごみを減量し、循環型社会形成を目指して3R運動（リデュース・リユース・リサイクル）を推進します。

### (2) 現状

#### 良い点

- ・ 町や道路にごみが落ちていない
- ・ エコサポートの取り組みはすばらしい。
- ・ ごみステーションを町の当番で管理している
- ・ ごみ収集がきれいになった
- ・ ごみ減量が市民の努力で少しずつ進んで来ている
- ・ 臥竜公園にごみが落ちていない。市民の高い意識と協力
- ・ 小・中学校で資源回収が盛ん

#### 悪い点

- ・ 生ごみ処理機の補助金が他市と比較して少ない
- ・ ごみステーションが全て集積施設となっていない
- ・ 不法投棄が増えている

- ・ ゴミステーションでカラスの害が多い
- ・ ゴみの出し方が悪い、他の町の人が置いていく
- ・ 生ごみのたい肥化（ダンボール）機材の上限をなくしてほしい
- ・ インター周辺、林道の奥、国道のカーブにごみの不法投棄が多い

### 課題・問題

- ・ エコサポートの軒数を増やして欲しい
- ・ 生ごみを分別収集する。
- ・ 粗大ごみの収集、年2回位にしてほしい
- ・ 衣料を無料でリサイクルする
- ・ 子ども達（小学生）に須崎市のごみの現状を知って欲しい（減量につながるように）
- ・ 過剰包装が、まだまだ多くある
- ・ 一般廃棄物最終処分場を早く決定し、良い点、悪い点の勉強会をしたい
- ・ ごみを減らすポイントを教えてほしい
- ・ ごみ減量するには、有料化の前に売る方に負担させる

### (3) 実現に向けた取り組みやアイデア

#### 市民の取り組み

- ・ 町内一斉清掃を実施します
- ・ 環境配慮型商品を選ぶ
- ・ 買い物袋を持参する

#### 企業等の取り組み

- ・ 過剰包装を止める

#### 各種団体の取り組み

- ・ ゴミステーションの小屋を町内に造ったら、カラスの害がなくなる
- ・ 各町のごみステーションの建物を大きく、場所も多く、無料にする

#### 行政の取り組み

- ・ 粗大ごみ収集を年2回ぐらいたった方がよい

#### 共創・協働の取り組み

- ・ もったいない運動を促進する
- ・ エコサポートのような横断的市民運動をもっと広めたい、続けたい
- ・ 不用品交換を定期的に市民ぐるみで行う
- ・ 臥竜公園の花見時にごみの持ち帰りを促進する
- ・ 資源化する品目を増やす
- ・ 生ごみを分別収集し、バイオマスエネルギーにする
- ・ 区の役員さん全員に不法投棄監視員になっていただく

## 第2部会（市民参画）

### 「市民参画の推進」のあるべき姿

市民が主体となり市民の意見を反映した自由で柔軟な学習の場を市民と共創で作ります。

市民一人ひとりが自らの人権意識を高め、すべての人々の人権を守り差別のない社会、男性も女性も生きいき生きられる男女共同参画社会が実現できるように市民・企業・行政が力を合わせ取り組みます。

### 「市民参画の推進」の柱・キーワード

- ◇ 男女共同参画
- ◇ 人権問題

## 1 「男女共同参画」に対する提言

### (1) あるべき姿

市民が主体となり、市民の意見を反映した自由で柔軟な学習をする中で、男女が各々の特性を認めたくえで責任を分かち合い、家庭や地域・学校・職場等で個人の能力や適性に合わせて力を発揮し、共同する社会づくりを目指します。

### (2) 現状

#### 良い点

- ・ 意識を持っている方は、いろいろなところに参画している
- ・ 男女共同参画の市民学習会が行われている
- ・ 人権問題について幅広く、粘り強く取り組まれている

#### 悪い点

- ・ 男女共同参画推進体制が不十分
- ・ 市の各種審議会委員公募に応募者が少ない
- ・ どんなふうに参加していいかわからない

#### 課題・問題

- ・ 男女共同参画条例の制定
- ・ 女性の登用がしやすいように人材バンクの設置
- ・ 30代・40代の女性が参加できる会議の持ち方と体制に工夫を
- ・ 年代別に集まれる場があるといい

### (3) 実現に向けた取り組みやアイデア

#### 市民の取り組み

- ・ 各々が人権感覚を高く持つ
- ・ 身近な家庭や地域の中で男女共同参画を意識し行動する
- ・ 学習会や集会に積極的に参加し実践する

#### 企業等の取り組み

- ・ ワークライフバランス（仕事と家庭生活等の両立）が推進できる体制の充実
- ・ キャリア形成やチャレンジができる環境整備

#### 各種団体の取り組み

- ・ 方針の立案、決定場面に女性の参画を増やす
- ・ あらゆる人が参加しやすいような体制の充実

#### 行政の取り組み

- ・ 家庭・地域・企業等あらゆる場面への推進体制づくり
- ・ 学習会参加方法など広報の充実
- ・ 誰もが安心して参加できるような体制づくり

- ・ 男女共同参画条例を制定することで推進の実効性をあげる

### 共創・協働の取り組み

- ・ 人権感覚を高める学習会の充実（市民のニーズに合った学習会を企画し、参加者も満足感を感じることでできる学習会を目指す）
- ・ 市民が生活の中にある課題に気づき、市民団体や行政とともに市民の男女共同参画意識向上を目指す

## 2 「人権問題」に対する提言

### (1) あるべき姿

人権問題は自らの問題としてとらえることが大切です。同和問題・女性・障がい者・外国人等の人権問題について市民一人ひとりが知識を深め、あらゆる差別の無い社会を実現するため人権尊重のまちづくりを市民・企業・行政と協働で推進する。

### (2) 現状

#### 良い点

- ・ 意識を持っている方は、いろいろなところに参画している
- ・ 人権問題について幅広く、粘り強く取り組まれている

#### 悪い点

- ・ 人権同和問題学習会の義務化（年2回）形式的になりがち
- ・ 人権学習の参加者が少ない
- ・ どんなふうに参加していいかわからない

#### 課題・問題

- ・ 町別人権同和問題学習会の集まりが悪いというが、地域ブロックで相談して取り組むことを認める

### (3) 実現に向けた取り組みやアイデア

#### 市民の取り組み

- ・ 各々が人権感覚を高く持つ
- ・ 身近な家庭や地域の中で人権問題について意識し行動する
- ・ 学習会や集会に積極的に参加し実践する

#### 企業等の取り組み

- ・ 人権同和学習を推進する
- ・ 企業内において、人権感覚の高揚を図る

#### 各種団体の取り組み

- ・ 人権同和学習の推進体制の充実
- ・ あらゆる人が参加しやすいような体制の充実

**行政の取り組み**

- ・ 義務的（形式的）になりがちな人権同和問題学習会の充実を図る
- ・ 学習会参加方法など広報の充実

**共創・協働の取り組み**

- ・ 人権同和問題学習会の開催
- ・ 人権感覚を高める学習会の充実（市民のニーズに合った内容で、参加者も満足感を感じることのできる学習会を目指す）

**第2部会（生涯学習・文化芸術）****「生涯学習・文化・スポーツ活動」のあるべき姿**

市民が、生涯学習やスポーツ等を通じ、健康で生きいきとして自ら学び挑戦する心を育み、また他の人に教えることにより、市民相互の交流が盛んに行われ、知識・技術が広がる環境づくりや地域の連帯感を育む活動を推進します。

さらに、市民が様々な歴史や文化・芸術に気軽に触れることができ、自分たちの住む須坂への誇りと愛着を持てるまちづくりを推進します。

また、地域の伝統・文化の記録を残し、次世代につながる歴史・地域文化を掘り起こして伝える活動を目指します。

**「生涯学習・文化・スポーツ活動」の柱・キーワード**◇ **学習の成果を地域のまちづくりにどう活かすか・スポーツを気軽に楽しむ****【生涯学習・公民館活動の充実】**

生涯学習の活かし方・発表の場  
学習の成果  
文化・スポーツなど交流の場

市民のつどい  
仲間づくり

◇ **地域文化・文化財の活用と保存・継承****【文化・芸術活動の充実】**

地域の文化  
施設と環境

歴史・史跡・郷土愛  
交流と発表の場

### 3 「学習の成果を地域のまちづくりにどう活かすか・スポーツを気軽に楽しむ」に対する提言

#### (1) あるべき姿

学んだことを地域に活かしていく活動を推進し、地域の連帯感を育む活動や、情報が簡単に共有できる仕組みを推進します。

公民館は、地域活動の核で、情報発信と地域活動の支援を行う場であり、市民と共につくりあげていくことを目指します。

#### (2) 現状

##### 良い点

- ・ 地域の分館活動、サークル活動が充実している
- ・ 地域の公会堂、公民館や分館活動に人が集まり利用されている
- ・ 生涯学習が活発に行われている
- ・ 高齢者の学習参加者や活動者が多い
- ・ 多種目の講座が開催されている
- ・ 世代間交流の場がある
- ・ P T A活動が活発
- ・ 個人や団体の生涯学習・スポーツ活動が活発
- ・ スポーツ活動に幅広い市民参加が工夫されている

##### 悪い点

- ・ 個人の学習になっていて、地域の人たちを高めていけるような努力が少ない
- ・ 学習をしている人の足を引っばっている人もいる
- ・ 生涯学習市民のつどいが市全体のものになっていない
- ・ 生涯学習推進員が十分に活かされていない
- ・ 学習する人が限定されていて拡大されていない
- ・ 50～60代の参画と女性がつながる機会が少ない
- ・ 若者の学習や地域活動者が少ない
- ・ 公民館の役員が1年交代で、前年踏襲の活動になっている
- ・ 地域公民館の地域への貢献が不十分

##### 課題・問題

- ・ 学習の成果を活かす方法がわからない
- ・ 生涯学習の課題がスポーツ、趣味活動になっている
- ・ 趣味芸能を深める個人的なものを深めるとともに学んだことを活かし、社会へ還元する活動を進める
- ・ 考えが深くなるような内容の学習の取り組みがない
- ・ 貸館の利用者に発表の場を提供する
- ・ 公民館・女性未来館・図書館・博物館などのネットワークが必要
- ・ インターネットのわかりやすい教室やパソコンの利用
- ・ 学習は個人的なもの、成果はいずれ出てくるとあって、ゆっくり待つ、

臨機応変で寛大な学びの場もあってよい

- ・ 市民が参加できる学習会の機会は、多く準備して欲しい
- ・ 生涯学習する仲間をどうやって増やしていくか
- ・ 生涯学習の交流、発表の場を増やす
- ・ 団塊の世代の地域活動への参加意識がわからない
- ・ シルキー3階ホールをお年寄りなどの発表の場として安く使えるようにすると、市民バスの利用も進み、活性化になる
- ・ 市民に知らせる手段として、子育て世代向けの広報、高齢者向けの大きな文字の広報誌
- ・ 区長や公民分館長の仕事、会議が多い
- ・ 姉妹都市の拡充と交流（国内・外国）文化・スポーツの交流
- ・ 観覧席のある体育館があって、全国・外国のスポーツ交流

### (3) 実現に向けた取り組みやアイデア

#### 市民の取り組み

- ・ 友人同士で声をかけ合い、学習仲間を増やす
- ・ 率先して講師となる（地域の連帯感を育む活動を）
- ・ 学習する人を応援する
- ・ 課題を持って学習する
- ・ 施設を積極的に活用する
- ・ 市民がスポーツ等活動に参加する
- ・ スポーツサークルづくりを通じ仲間を増やす

#### 企業等の取り組み

- ・ 職場見学の受入れ（出前講座の拡大）
- ・ 各種活動の理解と支援

#### 各種団体の取り組み

- ・ 自主的活動の推進
- ・ 区長や公民分館長の仕事を分散するか、不要の仕事をやめる

#### 行政の取り組み

- ・ 生涯学習指導者の養成
- ・ 生涯学習市民のつどいの充実
- ・ 生涯学習推進員の活動支援
- ・ 学習機会の拡大と充実・PR
- ・ 生涯学習施設のネットワーク化と情報の提供
- ・ 地域スポーツクラブの育成
- ・ スポーツイベントの開催

#### 共創・協働の取り組み

- ・ 市民と市の共創で講座を企画する
- ・ 学習講座等で学んだ内容を活かす場をつくる
- ・ 生涯学習市民のつどいの充実

- ・生涯学習推進員の活動充実
- ・定年退職後の中高年の力を活かす
- ・シルキーホールを生涯学習の場として利用する
- ・だれでもが気軽にスポーツを楽しめる場をつくる
- ・スポーツ指導者の育成

## 4 「地域文化・文化財の活用と保存・継承」に対する提言

### (1) あるべき姿

地域の伝統・文化が積極的に発表できる場があり、誇りの持てる環境をつくれます。

地域の伝統・文化の記録を残し、次世代につながる歴史・地域文化を掘り起こして伝える活動を目指します。

### (2) 現状

#### 良い点

- ・地域文化の良い点が多くある
- ・信州岩波講座が開催されている
- ・バッハの会など音楽活動が活発に行われている
- ・世代間交流の場となっている
- ・「伝統文化子ども教室」が行われている
- ・歴史などの資源が沢山ある
- ・地域の文化財が紹介されている
- ・臥竜公園の緑地帯がすばらしい

#### 悪い点

- ・地域文化の後継者がなかなかいない
- ・文化施設が市内にばらばら
- ・文化施設に飲食できるスペース（食堂）がない

#### 課題・問題

- ・文化・芸術を深め、それをまちづくりに活かす地域づくりの活動を進める
- ・先進地に学び、地域にあったものを探す
- ・地域文化・文化財の記録とその保存を進め、図書館をその情報センターとして活用する（障がい者の視点に立って考えた資料を）
- ・文化の香る田園都市（音楽・趣味・俳句シンポジウムなど）
- ・大笹街道や仁礼宿の保存整備を進める
- ・三原街道と豊丘ダム湖の活用
- ・米子鉱山跡、米子大瀑布を市民の宝に
- ・臥竜公園緑地帯の百々川に水車による発電施設
- ・伝統芸能の体験ができる場があれば参加したい

**(3) 実現に向けた取り組みやアイデア****市民の取り組み**

- ・ 地域の歴史の掘り起こし
- ・ 発表の場づくりと情報の提供
- ・ 各人の取り組みの連携

**企業等の取り組み**

- ・ 各種活動の理解と支援

**各種団体の取り組み**

- ・ 地域文化の後継者を育成
- ・ P T A活動との連携
- ・ 保存団体のネットワーク化（連携）

**行政の取り組み**

- ・ 地域文化の後継者育成を支援
- ・ 伝統文化の映像記録化の推進
- ・ 「伝統文化子ども教室」の支援
- ・ 発表のできる施設の提供
- ・ 図書館・博物館活動の充実
- ・ 各町のお祭りを紹介する「祭り会館」などの検討
- ・ 学校教育での取り組み

**共創・協働の取り組み**

- ・ 地域文化の後継者を育成
- ・ 伝統芸能の発表会の開催
- ・ 保存団体のネットワーク化（連携）
- ・ 各町の「お祭情報」の提供

## 第3部会（安心安全）

### 「地域の安心・安全」のあるべき姿

市民や当市に訪れる観光客等の皆様が、分かりやすいまち、交通事故や犯罪のない安心で安全なまちと感じられるまちづくりを目指します。

高齢化や核家族化が進む中、老若男女が気軽に集まり挨拶がかわせて助け合えるまち、自らの地域は自らが守る災害に強い地域づくりを目指します。

### 「地域の安心・安全」の柱・キーワード

- ◇ 交通安全
- ◇ 防犯
- ◇ 消費者保護
- ◇ 地域防災

## 1 「交通安全」に対する提言

### (1) あるべき姿

「わかりやすい道路でわかりやすいまち 交通事故のない安心安全なまち」  
道路標識、渋滞解消のための右折ラインを設置し、市民の不安を解消する。  
また、遮断機や警報機のない踏切の統合を図るなど安心安全なまちを目指します。

### (2) 現状

#### 良い点

- ・ 交通指導員制度の充実
- ・ 地域の交通安全協会が充実している

#### 悪い点

- ・ 市内の道路網が覚えにくい
- ・ 長野電鉄の電車事故がいたましい
- ・ 長野方面へ向かう自転車と車の接触事故
- ・ 生活道路に通過車両が入ってくる
- ・ 変形交差点が多く改良必要
- ・ 国道車線が狭く、朝夕の渋滞日常化
- ・ 歩道が狭い
- ・ 高齢者の運転による交通事故が多い
- ・ シートベルト着用率の低下
- ・ 他人の子どもに注意できない。交通マナー（自転車の並立）
- ・ シートベルト着用率ワースト4位

#### 課題・問題

- ・ 高速道の側道を幹線道路並みに整備する
- ・ 交差点における交通事故60%、交差点の改良必要
- ・ 村山橋・小布施橋の間にもう一つの橋が必要
- ・ 踏切の整理統合を図る

### (3) 実現に向けた取り組みやアイデア

#### 市民の取り組み

- ・ シートベルト着用の指導強化
- ・ 高校生への自転車交通指導
- ・ 生活道路と歩道の除雪

#### 企業等の取り組み

- ・ 観光バスの駐車場
- ・ ガソリンスタンドに地図を置き配布する
- ・ 電車と道路の立体交差化の促進
- ・ シートベルト着用の指導強化

### 各種団体の取り組み

- ・ 観光バスの駐車場
- ・ シートベルト着用の指導強化
- ・ 高校生への自転車交通指導
- ・ 生活道路と歩道の除雪

### 行政の取り組み

- ・ 幹線道路と生活道路のバランスをとって進める
- ・ 右折専用レーンの設置
- ・ 観光バスの駐車場の設置
- ・ 危険個所道路の拡幅
- ・ 大きな案内図の設置
- ・ 生活道路の進入禁止規制
- ・ ガソリンスタンドに地図を置き配布する
- ・ 立体交差点、バイパスの普及
- ・ 電車と道路の立体交差化の促進
- ・ 国道、県道など幹線道路の整備拡幅
- ・ シートベルト着用の指導強化
- ・ 高校生への自転車交通指導
- ・ 生活道路と歩道の除雪
- ・ 道路の融雪設備の設置

### 共創・協働の取り組み

- ・ ガソリンスタンドに地図を置き配布する
- ・ 生活道路と歩道の除雪

## 2 「防犯」に対する提言

### (1) あるべき姿

「活気ある明るいまち お互いに声をかけ合えるまち」

犯罪を防止し、安心して安全な暮らしを確保するために、市街地に防犯カメラの設置、通学路の街灯の充実を図ると共に市民同士がお互いに声をかけ合うことに努め、コミュニケーションづくりを盛んにして地域見守り隊などによる防犯パトロールの強化を図ります。

### (2) 現状

#### 良い点

- ・ 防犯パトロール、帽子の配布、声がかかりやすい
- ・ 地域見守り隊が、各地にあり皆よくなっている
- ・ 社会的な犯罪が少ない

**悪い点**

- ・ 商店街がさびしくなった
- ・ 空き店舗、空き家が多くなってきた

**課題・問題**

- ・ 地域の組織が少なくなり、人と人の地域的つながりが薄くなっている
- ・ 防犯カメラをつけざるを得ない世の中
- ・ 子供、学生の非行、犯罪の防止
- ・ 不審者が出ると疑心暗鬼になる
- ・ 地域防犯で町の人が防犯診断カードを入れていくがマンネリ気味

**(3) 実現に向けた取り組みやアイデア****市民の取り組み**

- ・ 町内会など組織の活性化
- ・ 市民が市内の商店を利用する
- ・ お祭や即売でにぎわす

**企業等の取り組み**

- ・ 街灯の充実（ソーラーや風力発電の利用）
- ・ お祭や即売でにぎわす
- ・ 空家の調査と斡旋事業

**各種団体の取り組み**

- ・ 街灯の充実（ソーラーや風力発電の利用）
- ・ 町内会など組織の活性化
- ・ お祭や即売でにぎわす
- ・ 高校生ショップを開く（園芸高校生による野菜売りなど）
- ・ 空家の調査と斡旋事業

**行政の取り組み**

- ・ 街灯の充実（ソーラーや風力発電の利用）

**共創・協働の取り組み**

- ・ 高校生ショップを開く（園芸高校生による野菜売りなど）
- ・ 空家の調査と斡旋事業

**3 「消費者保護」に対する提言****(1) あるべき姿**

「お互いに挨拶をかわせるまち 助け合えるまち」

高齢化や核家族化が進む中、日頃から地域でのコミュニケーションをとれる場をつくり、いつでも助け合えるまちを目指します。

## (2) 現状

### 良い点

- ・ 旧豊丘 JA では、地元の皆さんで店を運営している（農協の出張販売、月3回あり）

### 悪い点

- ・ 悪徳商法にあっても他人には話さない、相談しない
- ・ 振り込め詐欺や悪徳商法による被害

### 課題・問題

- ・ 市内各所では商店がなく買い物不便

## (3) 実現に向けた取り組みやアイデア

### 市民の取り組み

- ・ 公的な情報の共有
- ・ 理美容室など人が集まる所で口コミで情報を流してもらう
- ・ ボランティアで買い物をしてもらう
- ・ 宅配サービスの利用
- ・ 移動販売車で過疎地を回る

### 企業等の取り組み

- ・ 理美容室など人が集まる所で口コミで情報を流してもらう
- ・ 宅配サービスの利用
- ・ 移動販売車で過疎地を回る

### 各種団体の取り組み

- ・ 公的な情報の共有

### 行政の取り組み

- ・ 公的な情報の共有
- ・ 理美容室など人が集まる所で口コミで情報を流してもらう

### 共創・協働の取り組み

- ・ ボランティアで買い物をしてもらう
- ・ 高齢者の意見を聞く

## 4 「地域防災」に対する提言

### (1) あるべき姿

「自らの地域は自ら守る 災害に強いまち」

自主防災組織のリーダー等に対する研修会を実施するなどリーダーの資質

向上を図り、組織的活動を通じて地域の自主防災意識を高めると共に自主防災組織相互の連絡応援体制の確立を目指します。また、防災無線の活用と隣組のコミュニケーションを図り防災意識の向上と連絡網を充実し、さらに、消防団、消防署の装備の充実に努めます。

## (2) 現状

### 良い点

- ・ 気象情報、行方不明者捜索に防災無線が有効
- ・ 防災無線の活用
- ・ 新・地域見守り安心ネットワーク、地域防災マップの全町作成
- ・ 昭和 56 年の災害を教訓に市や各町の自主防災組織及び消防団が訓練を行ない、前向きに取り組んでいる

### 悪い点

- ・ 風雨の強いとき、防災無線のスピーカーが聞こえにくい、消防車等で広報を
- ・ 防災マップが配布されていない（転入時）
- ・ 地域防災組織が各区にあるが十分に機能するか不安
- ・ 消防団への入団者が減っている
- ・ 町の小河川の氾濫

### 課題・問題

- ・ 山菜狩りなどによる行方不明者の防止
- ・ 高齢者の徘徊などの対策
- ・ 市・県などに頼りすぎ、各個人又は家庭の自立
- ・ 消防団への入団者減少
- ・ 現在、消火栓は地下式が多い、地上式の方が便利では
- ・ 各町の避難場所の徹底
- ・ 千曲川の水害対策
- ・ 農村部の小河川（用水路）に蓋がないところが多く危険である
- ・ 土砂災害の防止
- ・ クマ、イノシシなどの被害防止

## (3) 実現に向けた取り組みやアイデア

### 市民の取り組み

- ・ 自主防災組織の活性化
- ・ 隣組の防災活動と連絡網

### 企業等の取り組み

- ・ 自主防災組織の活性化

### 各種団体の取り組み

- ・ 現在行われている防災、防犯事業の PR
- ・ 自主防災組織の活性化

- ・ 地元の消防団に必ず入るといった決まりを作る
- ・ 隣組の防災活動と連絡網
- ・ 防災マップの配布（転入時）

### 行政の取り組み

- ・ 現在行われている防災、防犯事業のPR
- ・ 自主防災組織の活性化
- ・ 地下浸透型の用水路を造る

### 共創・協働の取り組み

- ・ 自主防災組織の活性化

【共創分科会の様子】

